

平成20年度 地域分権

# 事業の評価書

くれば地域コミュニティ推進協議会

平成21年5月18日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域コミュニティ  
推進協議会

代表者名 林 克 彦 

### 記

事業の名称	呉服小学校区盆踊り実施事業
事業実施前の状況	校区内で、自治会・町内会で盆踊りを実施していたので、校区全体の一体感を感じられなかった。
事業実施後の状況	各自治会・町内会の盆踊りに加えて、地域の催しが増えたことで校区に活気がでた。
事業の効果	各自治会・町内会が協力して一つの事業を実施することにより、校区の連帯感が生れた。
今後の課題等	最終的には、継続して開催できるようにしていきたい。

平成21年5月18日

## 事業の評価書

池田市長 様

協議会名 くれは地域コミュニティ

推進協議会

代表者名 林 克 彦 

記

事業の名称	防犯灯の設置及び照度向上
事業実施前の状況	防犯灯がまだらに設置されていたので、少年少女及び女子等の日没以後の帰宅時に、ひったくり等の被害が多く発生していた。青色蛍光灯の色彩等について意見が出たが、協議を重ねた結果実施をみた。
事業実施後の状況	「かき峰」前の通りを防犯青色灯に統一する等、防犯灯が増加したため、ひったくり等の被害が減少した。
事業の効果	地域の住民に防犯意識を広めたことは、思わぬ効果があったように思われる。
今後の課題等	未設置地域の解消を目指し、防犯灯設置事業を継続する。